

■平成27年度

まちづくり推進部

課室所名	課室所長名	組織の使命 (組織のありたい姿)	プロモーション活動の取組 (市の魅力や価値の創造・発信のための取組)	経営資源		
				職員数(人)	うち正職員	うち非常勤職員
地域づくり支援課	村上伸夫	地域の個性を活かした地域づくり事業を推進しながらそれぞれのまちづくり施策を連動させ、市民の一体感ある幸せな地域社会の形成を目指す	<ul style="list-style-type: none"> ・きめ細やかな地域づくり事業から全市一体となったまちづくり事業まで、市民のニーズに応えた各種事業を推進する。 ・ふるさと納税制度を活用して応援市民を獲得し、横手の魅力をPRする。 ・県と協力し地域伝統芸能全国大会を成功させる。 ・第三次男女共同参画計画を策定し、市民の意識啓発を図る。 	17	10	7
生涯学習課	藤原 正樹	地域づくりと連動した生涯学習活動を実践しながら、地域を超えた文化振興事業へ積極的に取り組んでいく。	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の交流センター化を進めるため、公民館単位の説明会を実施。 ・芸術文化推進の事業を市報、市HP、かまくらFM等により広くPRし、市民へ積極的な参加、鑑賞の機会を提供する。 ・部、課が主管するものだけでなく、市民主体の事業に積極的に参加する。 	14	8	6
スポーツ振興課	東海林 宗徳	市民が主役となる地域づくり事業とスポーツ振興が連携したまちづくりの推進役	「スポーツ立市」で横手を元気にするため、各種スポーツ事業を市民の活力とまちづくりに結びつけます。	23	8	15
歴史まちづくり課	見田貞一郎	<ul style="list-style-type: none"> ・地域アイデンティティの創出と旧市町村単位の枠組みの希釈化 ・伝建制度を活用した、修理修景等の事業により「住んでよし、訪れてよし」のまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でワークショップを開催し、その地域にしかない風俗、習慣など固有の資源の掘り起こしを行う。そこから得られたものを報告書としてまとめ、地域活性化のための事業の基礎資料とする。 ・地域住民との調整を充分図りながら、歴史的建造物の修理修景事業を推進する。併せて後継者並びに修理技術者の育成に努める。 	6 (内併任3)	6 (内併任3)	0
横手地域課	阿部 一美	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の多様な資源(人、もの、歴史、文化、自然など)を活かし、「人にやさしい 住み続けたい横手」を目指してまちづくりを推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所を代表しているという自覚と寄り添う気持ちを持って、市民に対応する。 ・金沢地区総合交流促進施設整備事業を推進する。 ・ここ数年の大雪で明らかになった課題について建設部と連携して解決策を講じる。 	79	24	55
増田地域課	佐藤秀憲	<ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり協議会と各地域センターとの連携を図り、豊かな地域資源を活用して市民とともに元気なまちづくりを推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まんが美術館開館20年、合併10周年の節目にふさわしい内容の企画展を開催し集客に努める。 ・増田地域じまん市の出店者・出展物に工夫を凝らし、早い時期から周知を図り、農業に限らず他産業の商品等も出展できるよう努める。 ・地域住民と地域局が一体となり防災訓練(増田地区)を実施することで、防災意識の向上と体制強化(各種団体等)に努める。 	31	23	8
増田市民サービス課	伊藤和子	明るく優しい窓口対応で、乳児から高齢者まで健康で安心して暮らせる地域づくりをめざします。	<ul style="list-style-type: none"> ・来庁者への明るく爽やかな挨拶の励行 ・親切、丁寧、適切な窓口対応 ・地域住民の健康づくりのサポート ・産み、育てやすい環境づくりのための、安心・安全な保育園づくり 	48	23	25

課室所名	課室所長名	組織の使命 (組織のありたい姿)	プロモーション活動の取組 (市の魅力や価値の創造・発信のための取組)	経営資源		
				職員数(人)	うち正職員	うち非常勤職員
平鹿地域課	森谷富男	平鹿地域の持つ資源と特性を活かし、地域住民との協働による安心安全なまちづくりとより良い暮らしづくりを推進します。	・あやめまつりの学生ボランティアや、伝統行事での後継者育成など次世代の人材育成を積極的に支援し、地域協働によるまちづくりを目指します。 ・平鹿特産の農産物や物産品のオリジナルブランド化を目指し、各種イベントでの積極的なPRや情報発信を関係機関と連携し推進します。	78	22	56
平鹿市民サービス課	佐藤公生	地域住民サービスの最前線としての自覚をもち業務を遂行する。 (来ていただいた方に、満足・納得してお帰りのため)	職員個々が現状を認識し、自らの意識改革、組織(課)の一員としてその目標達成に向けた姿勢の醸成を図る。	23	18	5
雄物川地域課	黒政久喜	住民と協働したまちの魅力の創出と地域の安全・安心な環境整備	・四季の豊かな自然、祭り、温泉や多様な食など、足元にある観光や地域資源を見つめ直し、活かし、磨きをかける。住民よる主体的な取り組みを醸成させ、共に考え、協働し、リーダーを育成する。 ・火災、交通、防犯、災害、除雪等関係機関と連携強化を図り、安心安全な地域社会を形成する。	77	23	54
雄物川市民サービス課	黒政欽一	「心身ともに健康で安心して暮らせる地域づくり」のため、地域住民、関係機関と連携し、健康、福祉、子育て支援、環境等の課題解決を図りながら市民サービスの向上に努める	食生活改善推進員の増員を目指し、市民が健康で明るい生活ができる環境整備の充実を図るとともに、地域共助による要支援者の見守り体制の強化を含め、市民がいつでも誰でも気軽に来庁できる行政サービスに努めます。	33	21	12
大森地域課	伊藤 勝	多様な地域資源を活用し、地域住民との協働により「人、心、ふれあう郷土(まち) おおもり」を目指して、「人にやさしく、特色ある地域づくり」を推進する。	大森町グリーンツーリズム推進協議会と連携し、修学旅行の受入れや東京都大田区との交流を推進し、自然豊かな横手市の良さを体感してもらう。	54	20	34
大森市民サービス課	佐藤育三	市民の視点に立ち、きめ細やかな対応、親切丁寧、迅速、的確な住民サービスを提供	市民とのギャップを埋めるのは、コミュニケーションの始まりである明るい挨拶で始まり、お客様である市民がどのようなニーズを持っているか、きめ細やかな対応を心がけ、快適で安心な住民サービスの提供を目指します。	38	20	18
十文字地域課	高井 友孝	豊かな地域社会を創造するため、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指します。 ・市民に親しまれ信頼される窓口対応 ・市民の意見要望を集約し、重要度を判断した敏速な対応 ・もっとも身近な市民との接点としての行政施策の説明と施行	・十文字地域の特色である「医」・「食」・「住」に恵まれた魅力ある地域をアピールし、十文字に定住を促進することを目的としたイベント「十文字まるごとマルシェ」に協賛し地域を宣伝していく。 ・地域の小学生を対象に旧十文字町発展のシンボル「狸々の道標」を語り継ぐための学習と「狸々踊り」を伝承していく。	30	21	9
十文字市民サービス課	菅 博幸	市民と時代の要請に素早く応える、住民福祉サービスと安心安全な地域福祉の総合窓口の構築をめざす	*笑顔、丁寧、正確な窓口でのお客様対応の励行 *係員・他課係・社協と連携した密な情報共有に努める *保育内容の充実と安全教育の一層の充実をめざす *地域福祉の安全安心を第一に、空き家等の巡回実施	102	33	69

課室所名	課室所長名	組織の使命 (組織のありたい姿)	プロモーション活動の取組 (市の魅力や価値の創造・発信のための取組)	経営資源		
				職員数(人)	うち正職員	うち非常勤職員
山内地域課	川越 斉	<ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり協議会並びに区長会議を充実して、市民とともに地域づくりを推進する。 ・地域に開かれた地域局として、市民サービスの向上のための総合調整の役割を担う。 ・市民が生涯にわたって学習できる環境の実現と文化活動の充実を推進する。 ・地域資源を活用した農産物の商品化を支援する。 ・安全に利用できる道路の維持管理を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農産品を中心として販売に取り組む農家等の商品化の活動を支援して、横手市の食のイメージアップを図る。 ・いものこまつり等のイベント実施で市外からの誘客活動を行い、自然豊かな横手市の魅力を体感してもらう。 	23	16	7
山内市民サービス課	高橋 剛	<ul style="list-style-type: none"> ・来庁者に率先して声掛けを行い、親切丁寧に迅速かつ正確で信頼される窓口業務に努める。 ・住みよい地域づくりのため、保健福祉の施策を推進する。 ・ごみの分別収集と資源化の実施、地域内の環境美化、不法投棄の防止を推進する。 ・地域の「宝」である子供たちが健やかに成長するために、保育園、子育て支援センター、放課後児童クラブが一体となった子育て環境の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民に積極的に声掛けをして、会話・対話を大切にし、市民から親しまれ信頼される行政サービスを提供する。 ・地域環境美化推進委員会を組織(地域全13区長を推進委員に委嘱)し、春・夏グリーンアップ及び清掃活動、地区花いっぱい運動等を推進して地域環境美化の向上発展を図る。 	34	17	17
大雄地域課	戸田勝己	<ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり計画の円滑な推進を通して、地域の賑わいづくりと災害のない安全・安心な地域社会の形成を目指す。 ・自ら学び行動する市民のために多様な学習機会を提供するとともに、地域の全体に学びの輪を広げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源(風景・農作物・温泉等)の再発見と各種イベントを通して地域の魅力向上を図る。 ・災害等がなく市民が平穏な日常生活を送れるよう、関係機関と連携を強化するとともに、適切な施設管理を行う。 	24	17	7
大雄市民サービス課	赤川和美	<ul style="list-style-type: none"> ・市民サービスの最前線の組織として、市民の声をよく聞き理解して市民一人ひとりに信頼と安心感を持ってもらいながら的確なサービスを提供する。 ・子供たちが健やかに成長できるよう、子育て支援センター、保育園、放課後児童クラブが連携し、子育てしやすい環境の整備と情報提供を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・明るい挨拶と対話を大切にし、福祉・健康・育児・諸証明等を気軽に相談できる思いやりの窓口対応を推進します。 ・地域共助による見守りを図り、要援護者等の把握と適切な支援を推進します。 ・地域活動にも積極的に参加し、市民からより信頼される職員を目指します。 	45	19	26